

あおぞら

石心会グループ
神奈川地区広報誌

2013

9

形成外科が担う医療
からだ表面を治療する専門分野

形成外科が担う治療 からだ表面を治療する専門分野

整形外科と形成外科のちがいがよくわからないという方がたくさんいます。
どんなときに形成外科に行けばいいのか、川崎幸病院の高見麻衣子・形成外科医師にうかがいました。

形成外科と整形外科のちがい

おおまかに言うと、皮膚表面のトラブルは形成外科の分野で、骨など体の深い部分は整形外科の分野になります。ただし、交通事故や転倒による顔の骨折は形成外科が担当します。

形成外科が治療するもの

形成外科は、一般に「再建外科」と「美容外科」の2つの専門領域に分けられます。「再建外科」は、生まれつきの異常やけが、がんなどによる皮膚皮下組織の変形や欠損を、働きの回復だけではなく見た目も改善し、生活の質の向上を目指します。また、「美容外科」はこれらの再建外科的治療を「疾患のない方」に応用した分野で、けがや病気で発生した形態異常に対しておこなう治療ではないため、保険が適応されません。

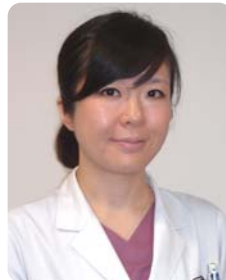
川崎幸クリニックの患者さん

外来は川崎幸クリニックで行っています。主にやけど、けが、顔の骨折、ほくろやいぼなどの皮膚腫瘍、きずあと、床ずれや徐々に深く掘れたきず（潰瘍）などについて相談される方が多く、症状に応じて手術を計画したり、外来通院で保存的に治療したりしています。

まぶたのたるみへの取り組み

最近「まぶたのたるみ」を相談される患者さんも増えています。年齢を重ねると、この症状が起こりやすくなり、視野が狭くなったり、ひたいのしわ、肩こりや頭痛の原因となることもあります。

手術時間は通常で、皮膚が余っている状態なら、両目で1時間弱くらいです。ただ、まぶたを引き上げる筋肉の働きが落ちているような方ですと、筋肉をたぐり寄せる手術になりますのでもう少し時間がかかります。日帰りでも手術は可能ですが、術後は一時的に腫れぼったい目もとになりますので、数日の入院を希望される方が多いです。



高見麻衣子・形成外科医師

全身の皮膚についての相談

形成外科がかかわる分野はとても広いのですが、患者さんにはまだなじみの薄いところがあるかと思います。患者さんの多くは皮膚科医師に勧められていらっしゃいますが、からだ表面の異常に対して気になることがあれば遠慮なく相談にいらしてください。治療だけでなく、さまざまな暮らしの上のアドバイスができます。

9月19日木曜日 中秋の名月を満喫しましょう

旧暦では8月15日は十五夜と呼ばれます。今年は新暦ではこの十五夜が9月19日にあたります。日本のお月見は、満月を楽しみ秋の収穫を祝い、十五夜、十三夜などの行事があります。

お月見は中国から伝来した行事で、中国ではこの日に月餅を食べます。日本には奈良時代頃に伝わり、貴族が月見の宴を開き「中秋の名月」を愛でましたが、江戸時代には庶民の間にも広まりました。



渡来文化とはいえ、日本は月の文化を大切に育ててきました。十五夜につづき翌月の月を十三夜としました。これは日本だけの行事で、十五夜か十三夜のどちらかしかお月見をしないことを「片見月」と呼び、縁起が悪いとしました。今年の十三夜は10月17日です。

十五夜は、里芋の最盛期で、皮付きでこれを提供するので「芋名月」ともいいます。十三夜は「名残の月」「後の月」といわれ、豆や栗を供えるため「豆名月」「栗名月」とも呼ばれます。



8月20日の月 上野方面から

お月見のお供え

十五夜も十三夜も、夜露の当たる縁側や縁台を用意し、月見だんごと秋の七草の萩・尾花（すすき）・ききょう・なでしこ・おみなえし・ふじばかま・くずを飾り、里芋・さつまいも・枝豆・柿・なし・ぶどう・栗などの収穫物を供えます。満月の光をあて、夜露のおりたものを食べると自然の生命力が^{やど}宿り長生きするとされました。月が東に昇りきってから、供え物を下げて食べます。

お月見の献立を工夫しましょう

お月見といえば、昔から栗ごはんや里芋の煮物をつくったそうです。それに加えてタマゴを使った料理、温泉卵をおぼろ月に、ゆで卵を半分に切って月に見立て1品をつくるのも定番のようです。

さらに食用菊をお浸しやサラダにあしらうのも秋らしいですね。この時期においしいサバやサンマ、キノコ料理もいいでしょう。みんなであれこれ工夫し、それぞれのお月見料理を楽しんでください。

石心会NEWS

7月の救急車搬送患者さん 受け入れは836人

川崎幸病院の7月の救急車搬送患者数は、前年同月比が19.1%増の836人となりました。

昨年4月、川崎市の重症患者救急対応病院の指定に伴う61ベッドの増床があり、川崎幸病院は326床の病院となりましたが、それまで病床不足

に悩み、やむを得ずお断りしていた救急患者さんも、これを機会に受け入れ可能となりました。現在「救急患者を断らない病院」を標語にして、断りゼロを目指しています。

その結果、今年度の年間救急車の受入数は1万台を超える見通しで川崎市内の病院でトップの受入数となる見込みです。

1万人を超える 7月のシャトルバス利用者数

2012年6月1日、川崎幸病院の新築移転にともなって、同院とJR川崎駅西口、川崎幸クリニックを結ぶ無料シャトルバスが運行を始めました。当初は利用者が月平均約6,800人でしたが、今年7月には9,839人に増えています。

さらに7月から新・川崎クリニックからJR川崎駅の東口・西口を結ぶシャトルバスの運行も始まり、7月の利用者数221人でした。

2つの路線利用者数を合わせると10,060人となり、利用者総数は1万人の大会に乗ることになりました。



かわさき健康塾 7月の参加者は1,464人

今年の夏は、早い梅雨明けとともに一気に例年になく暑い夏が始まりました。

かわさき健康塾に参加されるみなさんは比較的高齢の方が多く、暑さによって参加を控えられる方が多くなるのではないかと予想されました。

しかし蓋を開けてみると、予想に反し6月の1,153人を300人以上上回る1,464人ものみなさんが参加された結果になりました。

こうした参加されるみなさんの熱意が伝わり、同塾運営担当者はさらに中原区でも塾の開催を予定するなど、さらに充実した塾の内容を考えています。ご期待ください。



かわさき健康塾 2013年9月開催スケジュール

地域の皆様が病気や医療について知識を深め、健康維持・増進、疾病の早期発見・早期治療に役立てていただけるよう、健康講座(かわさき健康塾)を開催しています。

お申込み不要
参加費無料

受付は15分前から行います。
定員になり次第受付終了とさせていただきます。
土・日・祝日開催、講師が登録医の場合には開始時間にご注意ください。

《一般講座》
どなたでもご参加いただけます

開催日	時間	講演テーマ	講師	開催場所(定員)
2日(月)	14:00~14:45	元気になる体操	医療法人 啓和会 野末整形外科内科内科 介護予防室長・健康運動指導士 清水 京子	川崎市教育文化会館 4階 第1・2・3学習室合併(108人)
3日(火)	14:00~14:45	視力のお話 ~視力と飛蚊症について~	田代医院 林 尚美	ソリッドスクエア 西館1階 2番会議室(63人)
	14:45~15:30	糖尿病をよく知って元気ですごしましょう	川崎幸クリニック 糖尿病科医長 安島 美保	
3日(火)	14:00~14:45	女性の大腸がんについて	消化器内科医師 消化器内科医長 高畑 彩子	プラザ大師 2階 第1・第2学習室合併(66人)
	14:45~15:30	高齢者の熱中症について	外科医師 救急・総合診療部 中山 幹大	
5日(木)	14:00~14:45	急性大動脈解離について	心臓血管外科医師 心臓血管外科副部長 関根 裕司	ソリッドスクエア 西館1階 2番会議室(63人)
	14:45~15:30	やっぱりタバコはやめましょう	いきいきクリニック 理事長/院長 武知 由佳子	
6日(金)	14:00~14:45	コレステロールについて ~良いコレステロール、悪いコレステロール~	臨床検査技師 検査科科長 佐藤 政延	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2+3(81人)
	14:45~15:30	脳疾患について ~脳血管の病気~	脳血管内治療科医師 脳血管センター長/副院長 津村 貢太郎	
7日(水)	10:30~11:30	動脈硬化と腎臓病の深〜い関係	川崎クリニック 院長 穴戸 寛治	川崎クリニック 6階会議室(90人)
	11:30~12:00	腎臓病の食事療法	川崎クリニック 管理栄養士 瀬川 あすか	
10日(火)	13:30~14:30	本当は怖いメタボリック症候群	徳植医院 院長 徳植 純也	川崎市国際交流センター 第4・5会議室合併(60人)
11日(水)	14:00~14:45	胸痛を感じたら... ~狭心症について~	循環器内科医師 心臓病センター長/循環器内科部長/副院長 塚本 喜昭	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
	14:45~15:30	微生物のはなし ~家庭で出来る食中毒予防~	川崎幸クリニック 管理栄養士 宮崎 恵美子	
12日(木)	14:00~15:00	肝臓がん ~肥満・脂肪肝と関連する発がんも増えてきました~	亀谷内科クリニック 副院長 亀谷 宜隆	ソリッドスクエア 西館1階 2番会議室(63人)
13日(金)	14:00~15:00	腰、股関節、膝関節の痛みへの対処法	かもち整形外科クリニック 小根山 正貴	川崎クリニック 6階会議室(90人)
13日(金)	14:00~14:45	ほんとはこわい脱腸(そけいヘルニア)のお話 ~診断から最新の治療まで~	消化器外科医師 消化器病センター 沢 丞	川崎クリニック 6階会議室(90人)
	14:45~15:30	糖尿病治療の最前線 ~わかりやすい糖尿病のお話~	内科医師 内科部長/副院長 尾立 貴志	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2+3(81人)
17日(木)	14:00~15:00	トリアージの重要性 ~治療のための優先順位~	ゆざわ日航ビル診療所 院長 柳沢 勇一郎	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
18日(水)	14:00~14:45	肩こり・腰痛・膝痛を100倍楽しむ方法	整形外科医師 整形外科副部長 紀平 浩幸	川崎クリニック 6階会議室(90人)
	14:45~15:30	川崎幸病院を知る方法 ~広報の立場から~	広報室 室長 稲富 正治	川崎クリニック 6階会議室(90人)
19日(木)	14:00~14:45	慢性疾患とメンタルヘルス	川崎幸クリニック 臨床心理士 五所 美穂	ソリッドスクエア 西館1階 2番会議室(63人)
	14:45~15:30	看護師が伝えるシリーズ ~健康に過ごすために~	看護師 看護部/主任 加藤 広樹	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
20日(金)	14:00~14:45	災害時に役立つ豆知識	救急救命士 EMT科 山崎 元成	
	14:45~15:30	大動脈瘤シリーズ ~ステントグラフトのいろいろな種類~	放射線診断医師 放射線IVR科 高見 麻衣子	川崎市産業振興会館 9階 第3研修室A・B室(99人)
25日(水)	14:00~14:45	きずあとの話 ~きずあをを目立たなくする工夫~	形成外科医師 形成外科 高橋 英雄	川崎幸クリニック 6階会議室(90人)
	14:45~15:30	足の痛みを感じたら... ~下肢閉塞性動脈硬化症について~	循環器内科医師 心臓病センター 大森 尚文	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2+3(81人)
27日(金)	14:00~15:00	ピロリ菌について	パークシティクリニック 院長 武良 由香	ソリッドスクエア 西館1階 2番会議室(63人)
30日(月)	14:00~14:45	秋に向けた感染症対策	感染管理認定看護師 医療安全管理室 紀平 浩幸	
	14:45~15:30	病院を上手に受診するために	広報室 室長	

●9月14日 拡大講座 かわさき幸がんフォーラム シリーズ2 開催 「泌尿器がん 早期発見治療が命を救う」

9月14日(土)10:00~12:00、ソリッドスクエア地下ホールで「かわさき幸がんフォーラム」が開催されます。今回は2回目で、テーマは泌尿器がんです。

泌尿器系のがん、とくに前立腺がんを中心に診断・治療・費用について解説されます。またPSA検査(前立腺がんを発見する血液検査)によって、前立腺がんの早期発見・早期治療がとても重要であることなどが話されます。

フォーラムは、まずナビゲーターを務める関川浩司・川崎幸病院副院長/外科部長が、このフォーラムの目的や意義についてお話しします。

つづいて講演が4題あります。①石川寛之・川崎幸病院泌尿器科医師による「前立腺がんの診断と治療について」、②田中良明・川崎幸病院副院長/放射線治療センター長による「泌尿器がんの放射線治療～前立

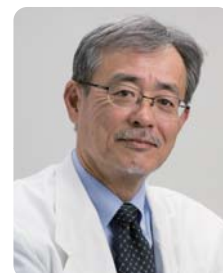
腺がんを中心に～」。

休憩をはさんで、③佐藤政延・川崎幸病院コメディカル部長/検査・内視鏡科長による「泌尿器がんと検査～PSA検査とは～」、④松田悠史・川崎幸病院医社会福祉士による「高額療養費ってなに?～知っておきたい医療費と手続きについて～」。

最後に講演者全員によるパネルディスカッションが行われる予定です。司会・進行は紀平浩幸・川崎幸病院広報室長です。

がん治療は、複数の診療科の協力によって行われます。それぞれの視点から泌尿器がんについて説明されるので、患者さんにとって必要な情報をよく理解できます。また、がんについて知りたいことは、会場で質問することもできます。

同フォーラムは、先着順で予約の必要はありません。定員230人です。



関川浩司
川崎幸病院副院長/
外科部長



石川寛之
川崎幸病院
泌尿器科医師



田中良明
川崎幸病院副院長/
放射線治療センター長



佐藤政延
川崎幸病院
コメディカル部長/
検査・内視鏡科長



松田悠史
川崎幸病院社会福祉士

夏休み特別講座「切らずに治すがん治療」 会場の新・川崎クリニック会議室が満員に

かわさき健康塾の夏休み特別講座「切らずに治すがん治療」が8月16日(金)、川崎区日進町にある新・川崎クリニックの6階会議室で開催されました。

太田誠志・新緑脳神経外科/横浜サイバーナイフセンター院長の「日帰りがん治療～サイバーナイフの実際」、田中良明・川崎幸病院副院長/放射線治療センター長の「がんに厳しく身体にやさしい放射線治療」の講演と質疑応答が行われました。

猛暑の中にもかかわらず、会場には90人の熱心な参加者のみなさんが来られました。今回目立ったのは横浜市からの来場者が多かったことでした。



太田誠志
新緑脳神経外科/
横浜サイバーナイフ
センター院長



田中良明
川崎幸病院副院長/
放射線治療センター長

開催日	時間	講演テーマ	講師	主催団体
2日(月)	14:00~14:45	低線量CTによる肺がん検診と死亡率との関係	診療放射線技師 放射線科 石田 和史	中原区社会協議福祉会/ 丸子多摩川老人いこいの家

出張講座	4日(水)	腰痛のお話～良い姿勢とは～ 介護職員が知っておきたい医療知識	川崎幸クリニック 理学療法士	猪田 佐和乃	キャノン株式会社/川崎事業所
	9日(月)	薬と上手につきあうために～薬の正しい飲み方・使い方～	看護部 看護部長	鈴木 和恵	川崎市高齢者福祉施設協会
	10日(火)	野菜の上手な摂り方	薬剤科 薬剤科/主任	勝亦 秀樹	蒲田法人会
	18日(水)	事故の発生予防とその再発防止について	管理栄養士 栄養科	高橋 澄佳	いきいき教室同好会
	19日(木)	五十肩・腰痛・膝痛サヨナラ～軽い体操をしながら～ 高額療養費って何?～知っておきたい医療費と手続きについて～	理学療法士 リハビリテーション科長	手塚 純一	麻生区社会福祉協議会
	20日(金)	糖尿病治療の最前線～わかりやすい糖尿病のお話～	内科医師 内科部長/副院長	沢 丞	デル株式会社
	24日(火)	泌尿器科と食事のおはなし	おさないクリニック 院長	長内 佳代子	南河原地区社会福祉協議会/ 南河原地区すこやか活動推進委員会

「出前講演」は参加対象に制限のある講演となります。
「出張講演」は各団体様よりご依頼いただいた講演となります。
●かわさき健康塾についてのお問い合わせ先: TEL.044-542-7007 ●川崎幸病院ホームページ <http://saiwaihp.jp/> から、かわさき健康塾の情報がご覧いただけます。

「救急医療たらい回し」を救え 『週刊文春』で川崎幸病院 が取り上げられました。

二次救急病院の減少や救急医の不足など、救急医療の崩壊がつづく中、ジャーナリストの塩田芳亨さんが『週刊文春』8月1日号に「『救急医療たらい回し』を救え 埼玉、神奈川、佐賀の挑戦」というタイトルで記事を寄せました。

救急病院が減少し、救急車のたらい回しが一向に改善されない中、救急医療に対する積極的な取り組みを試みる三つのケースが紹介されています。

3年前に埼玉県川越市に生まれた、医師1人、看護師2人の「川越救急クリニック」。佐賀県の「iPad」を用いた県内のすべての救急病院の情報がほぼリアルタイム

で映し出される「99さがネット」の開発と運用。さらに「救急患者さんを絶対に断らない」という目標を掲げた「川崎幸病院」の新たなシステムの導入でした。

川崎幸病院で特筆されているのは、救急救命士の活用でした。救急救命士は本来救急車の中で患者さんに対応するのが業務。その発想を転換して「救急コーディネーター」として、救急車からのホットラインの対応、診療・検査・治療などの医療職の補助、患者さんの転院が必要な場合の転院先の確保と転送などの業務を担当するようにしました。こうした煩雑な業務を行うことで、医師、看護師を治療そのものに集中できるようにしたものです。

これらは、日本ではまれなケースですが、救急医療の改善は地域の医療をしっかりとしたものにします。こうした取り組みが日本各地で盛んに行われるようになることが望まれます。

川崎の町角で②

サルスベリ

8月は町角から花が消えていき、緑ばかりになります。熱暑という季節の中で一人気を吐いているかのよう、濃い桃色の花を付けはじめた木があります。サルスベリ(百日紅)です。名前の通り夏の後半から秋にかけて百日もの間、次々に花を咲かせていきます。暑さの中でも花を咲かせるともタフな木ですね。幸区幸町にある住宅の庭先のサルスベリが花を咲かせていました。

川崎市宮前区にある古刹・影向寺(宮前区野川419)のサルスベリは樹齢150～200年といわれ、本堂前などに3本あります。川崎市の「まちの樹50選」にも選ばれています。

また、中原区宮内2丁目付近の二ヶ領用水のサルスベリや泉福寺(宮前区馬絹1,719)の樹齢450年といわれるサルスベリも「まちの樹50選」に入っています。



9月 川崎市の主な行事

- 4日(水) ● **かわさき区ピアノコンサート**
12:10～12:50 市役所第3庁舎ロビー
申込不要・入場無料
- 8日(日) ● **ママさんバレーボール大会**
9:00～ とどろきアリーナ他
市内6会場で行われるトーナメント戦
● **第6回エコ★カップいかだ下り**
10:00～13:00
二ヶ領せせらぎ館付近の多摩川(予定)
多摩川施策推進課044-200-2268
廃材等を活用した手づくり「いかだ」
による川下り
- 14日(土) ● **交流の響き2013inかわさき**
ミュージアム川崎シンフォニーホール
市民文化室 044-200-3725
- 27日(金) ● **中原区役所コンサート**
12:10～ 中原区役所5階会議室
中原区地域振興課 044-744-3324
- 29日(日) ● **技能フェスティバル**
10:00～16:00
てくのかわさき(生活文化会館)
労働雇用部 044-200-2242
市内最大の技能職の祭典。かわさき
マイスター等がものづくりの実演・
体験を実施

楽しい読書 11

『居酒屋 百名山』

太田 和彦 著
新潮文庫 定価 630円＋税



居酒屋というとまず頭に浮かぶのは、ご自身がもっともよく通う馴染みの店でしょう。居酒屋のことを書いた本といえば、この本の著者、太田和彦さんが思い出されます。酒呑みで居酒屋好きを自認する太田さんだけに、酒呑みの心がよくわかっています。「いい居酒屋はないかな?」と思って著者の本をめくると、好みの店が見つかることがよくあります。

本書は太田さんの数多い居酒屋本のうちの1冊で、日本の北から南までの居酒屋100店が紹介されています。残念ながら川崎市の居酒屋は掲載されていません。近

くでは横浜野毛の「武蔵屋」や「麺房亭」、さらに横須賀の「銀次」、藤沢駅前「久昇」などが紹介されています。

著者が必ず紹介する店のひとつに東京湯島の「シンスケ」があります。著者が資生堂の若手社員だった頃に初めて訪れ以来たびたび立寄っている、開業して90年近い居酒屋です。

「余計な飾り物は一切ないすっきりした江戸＝東京の美学が一本筋を通し、パッ

チに両関前掛け、縞の半纏、突っかけ草履、頭に細く巻いた手拭いのきまる主人が、『ほーい』と春風駘蕩に客前に立つ」。1階の中の広一枚板のカウンターがひときわ目立ちます。

また、表紙の絵は東京根岸の鍵屋。大正時代の木造の二階屋です。小説家の永井荷風や谷崎潤一郎、日本文学研究家のエドワード・サイデンステッカーが愛した居酒屋です。

掲載されていないいい居酒屋もまだまだたくさんあるでしょう。今夜も何だか居酒屋に寄りたくなりました。

旬の
食べ物

九月

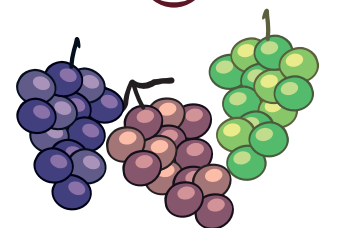
ブドウ(葡萄)

紀元前3000年の大昔から栽培された果物で、メソポタミアや古代エジプトではワインがつくられていました。日本には中国から渡来し、鎌倉時代初期に甲斐国勝沼(山梨県)で栽培が始まったそうです。品種は多く一万種以上ともいわれています。

成分は主にブドウ糖と果糖で、疲労回復に効果があります。皮には、眼精疲労や活性酸素除去に効果があるアントシアニンが多く含まれます。アントシアニンは、動脈硬化やがん予防にも期待ができるとされています。赤ブドウには、強い発がん抑制作用を持つ「レスベラトロール」というポリフェノールも含まれています。

中国では妊娠中のつわりやむくみ、糖尿病の予防に働くと考えられています。

ブドウは、実に張りがあり、軸が太く青いものを選びましょう。軸が茶色なのは、収穫してから時間が経ったものです。果皮は、黒系と赤系のブドウは色が濃いものを、緑系のブドウは黄色っぽいものが多いでしょう。



川崎幸病院・川崎幸クリニック・川崎クリニック 無料シャトルバスのご案内

※川崎幸病院・川崎幸クリニック発のバス乗り場は、1階正面入口前です。

JR川崎駅の東口、西口の2カ所から



土曜の午後、日曜・祝日は

平日 運行していません

時	幸病院発 川崎駅行	川崎駅発 幸病院行	幸病院発 幸クリニック行	幸クリニック発 幸病院行
7	00 30	05 35	15 45	20 50
8	00 30▲	05 40	15 45	20 35* 50
9	00▲30	10 35	15 45	05* 20 50
10	00 30	05 35	15 45	20 50
11	00 30	05 35	15 45	20 50
12	00 30	05 35	15 45	20 50
13	00▲30▲	10 40	15 45	05* 20 35* 50
14	00 30	05 35	15 45	20 50
15	00 30	05 35	15 45	20 50
16	00 30	05 35	15 45	20 50
17	00 30	05 35	15 45	20 50
18	00 30	05 35	15 45	20 50
19	00 30	05 35	15 45	20 50
20	00			

【土曜日】

時	幸病院発 川崎駅行	川崎駅発 幸病院行	幸病院発 幸クリニック行	幸クリニック発 幸病院行
7	00 30	05 35	15 45	20 50
8	00 30▲	05 40	15 30 45	20 35* 50
9	00▲30	10 35	00 15 45	05* 20 50
10	00 30	05 35	15 45	20 50
11	00 30	05 35	15 45	20 50
12	00 30	05 35	15 45	20 50

▲印の幸病院・川崎駅行は、幸クリニック経由となります。

*印の幸クリニック発・幸病院行は、川崎駅経由となります。



運行は月～土曜日(祝日含む)

日曜日は運行していません

川崎クリニック⇔西口

時	川崎クリニック 発 川崎駅西口行	川崎駅西口 発 川崎クリニック行
8	30	15 45
9	00 30	15 45
10	00 30	15 45
11	00	15
12		
13	00 30	15 45
14	00 30	15 45
15	00	15

川崎クリニック⇔東口

時	川崎クリニック 発 川崎駅東口行	川崎駅東口 発 川崎クリニック行
8	00 20 40	10 30 50
9	00 20 40	10 30
10		
11		
12		
13	00 20 40	10 30 50
14	00 20 40	10 30 50
15	00 20 40	10 30

※川崎クリニック直通です。

川崎幸病院・川崎幸クリニックには

行きませんのでご注意ください。

※定員9名のワンボックスカーです。

石心会グループ神奈川地区

救急・急性期医療・
放射線治療・人工透析

川崎幸病院

神奈川県川崎市幸区大宮町31番地27 TEL:044-544-4611(代)

一般外来

(電話予約が必要です)

川崎幸クリニック

神奈川県川崎市幸区南幸町1丁目27番1

外来予約電話番号:044-511-2112

人工透析・一般外来
(電話予約が必要です)

さいわい鹿島田クリニック

神奈川県川崎市幸区新緑塚201番地 ルリエ新川崎3・4F

外来予約電話番号:044-556-2722

人工透析・一般外来
(電話予約が必要です)

川崎クリニック

神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング6・7・8F

外来予約電話番号:044-222-9259

人間ドック・生活習慣病健診
(電話予約が必要です)

アルファメディック・クリニック

神奈川県川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター8F

予約電話番号:044-511-6116

企業健診・一般健診
(電話予約が必要です)

川崎健診クリニック

神奈川県川崎市川崎区駅前本町10-5 クリエ川崎8F

予約電話番号:044-511-6116

脳外科・脳ドック専門

**新緑脳神経外科
(横浜サイバーナイフセンター)**

神奈川県横浜市旭区市沢町574-1 TEL:045-355-3600

在宅事業部
在宅医療・
在宅看護・
在宅介護

さいわい訪問看護ステーション

TEL:044-556-4213

さいわい訪問看護ステーション夢見ヶ崎

TEL:044-599-1205

さいわいヘルパーステーション

TEL:044-522-6871

新川崎居宅介護支援事業所

TEL:044-522-6307

福祉用具レンタルさいわい

TEL:044-522-6312

かしまだ地域包括支援センター

TEL:044-540-3222

いま求められる医療をもっと高めたい



社会医療法人財団

石心会

石心会グループ本部事務局 TEL:044-511-2266(代)

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館4F



表紙 「おしゃべりな秋」
藤山 敏子 (川崎美術協会会員)